

特集

ネコの科学

～もっと知りたい“自由気ままな隣人”のこと～

Focus リサイクル材料から新しいコンクリートを開発

標本の世界 海生哺乳類の標本について

科学冒険隊 ネコをじっくり観察しよう

鉱物の世界を楽しむ ジルコンー地球の歴史を知る鉱物ー

「milsil(ミルシル)」について
「milsil(ミルシル)」の「mil(ミル)」は「見てみる」「聞いてみる」「やってみる」の「ミル」。そのような「ミル」から、新たな、そして豊かな「sil(シル=知る)」が得られるでしょう。この雑誌とともに、皆様が楽しい「ミルシル」体験をされることを願っています。

C O N T E N T S

- 3 **【特集】ネコの科学**
～もっと知りたい“自由気ままな隣人”のこと～
[全体監修] 西村 亮平 (東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻獣医外科学研究室教授)
- 4 **ネコはなぜ人とともに生きようになったのか**
西村 亮平 (東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻獣医外科学研究室教授)
- 6 **遺伝子からみたネコの世界**
遺伝子解析で探るネコたちのルーツ
松本 悠貴 (アニコム先進医療研究所株式会社研究開発部研究員)
- 9 **ネコは自分の名前を聞き分ける**
齋藤 慈子 (上智大学総合人間科学部心理学科准教授)
- 12 **ネコを苦しめる腎臓病の新薬を開発して寿命を延ばす**
宮崎 徹 (東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター教授)
- 15 **日本に生息するヤマネコ**
小島嶼に生きる肉食獣
伊澤 雅子 (北九州市立自然史・歴史博物館長)
- 18 **FOCUS**
リサイクル材料から新しいコンクリートを開発
100%植物由来の食べられる高強度建設素材!?
酒井 雄也 (東京大学生産技術研究所准教授)
- 22 **標本の世界**
海生哺乳類の標本について
田島 木綿子 (国立科学博物館動物研究部脊椎動物研究グループ研究主幹)
- 24 **親子で遊ぼう! 科学冒険隊**
#85 ネコをじっくり観察しよう
齋藤 慈子 (上智大学総合人間科学部心理学科准教授) 監修
- 28 **鉱物の世界を楽しむ⑥**
ジルコンー地球の歴史を知る鉱物ー
堤 之恭 (国立科学博物館地学研究部研究主幹)
- 33 **NEWS&TOPICS**
世界の科学ニュース & おもしろニュース
- 34 **次号予告 / 定期購読のお知らせ / 編集後記**



画像提供: 嘉屋剛史



表紙写真

イエネコは、食肉目ネコ科ネコ属に分類されるリビアヤマネコが家畜化したものと考えられています。家畜化した時期について詳しいことは不明ですが、農耕の開始に伴い保存した穀物をネズミによる食害から守る番人として役立った(しかも肉食のネコは穀物に手を出さない)ことが、人類のパートナーとして認められるきっかけだったといわれます。イエネコとして人に飼われるなかでさまざまな品種が生まれ、現在ではペット動物として世界中で飼育されています。
画像提供: PIXTA

特集 ネコの科学

～もっと知りたい“自由気ままな隣人”のこと～

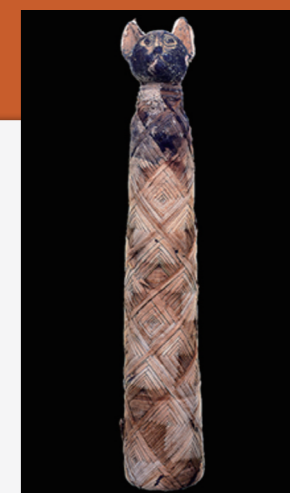
[全体監修] にしむら りょうへい 西村 亮平 (東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻獣医外科学研究室教授)

Q: ネコが飼いならされて人間とともに暮らすようになったのはいつごろからだろうか?



2004年、キプロス島のシロロカンボス遺跡でフランスの研究者らが発見した、人と一緒に埋葬されていたネコの骨の型どり。©東京大学総合研究博物館西秋良宏

A: 農耕に伴い人類が穀物を保有するようになってから、ネズミを捕獲させる目的で飼われ始めたリビアヤマネコ(ヨーロッパヤマネコの亜種)がイエネコの起源と考えられています。人に飼われたネコに関する最も古い証拠が、地中海に浮かぶキプロス島の約9500年前の墓から発掘されました。30歳ぐらいの高貴な人物のものと思われる墓に、人骨から約40 cm離れてネコが埋葬されていたのです。キプロス島には野生のネコ科動物は生息していなかったため、人が持ち込んだものと考えられています。



古代エジプトでつくられたネコのミイラ。©国立科学博物館